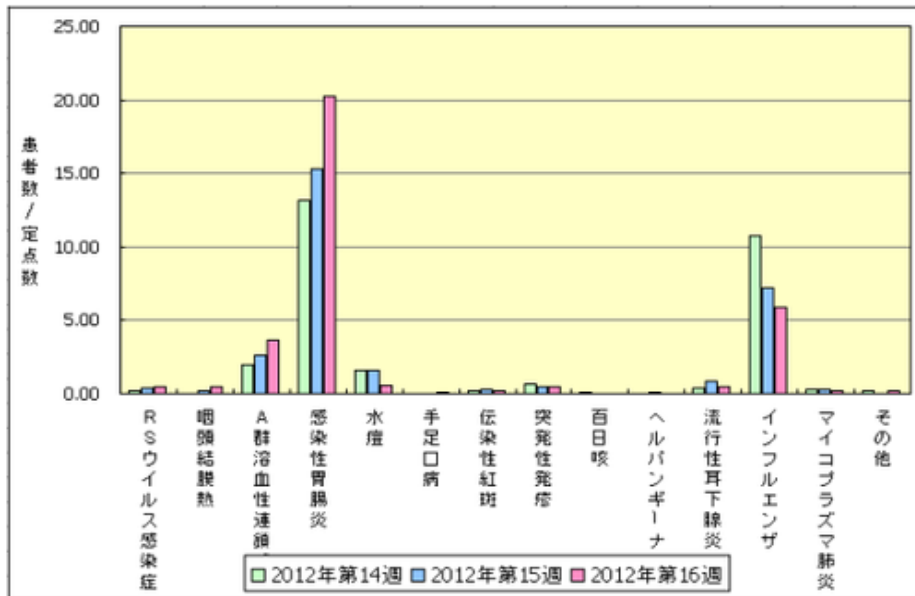


小児感染症の第16週(平成24年4月16日から平成24年4月22日)の集計結果

コメント

【今週の傾向】

○インフルエンザの報告数が100を切り、定点あたり5.9と2012年第2週時点の水準になりました。  
○感染性胃腸炎が、定点あたり20.2となり、警報レベルです。中央北部と西部からの報告が増加しました。東京都全体も第15週の報告では上昇傾向です。



第16週疾患毎発生状況グラフ

	2012年	2012年	2012年	2012年	2012年	2012年				
	第11週	第12週	第13週	第14週	第15週	第16週	中央北 部	西部	東南部	みなみ 野
RSウイルス感染症	1↓	0↓	1↑	3↑	5↑	7↑	2	5	0	0
咽頭結膜熱	1↓	8↑	2↓	0↓	3↑	7↑	1	6	0	0
A群溶血性連鎖球菌	43↓	34↓	38↑	27↓	37↑	51↑	16	16	7	12
感染性胃腸炎	123↑	112↓	126↑	184↑	214↑	283↑	111	81	57	34
水痘	34↑	24↓	32↑	22↓	22→	8↓	1	2	4	1
手足口病	1→	1→	0↓	0→	0→	1↑	0	0	1	0
伝染性紅斑	3↑	3→	3→	2↓	4↑	3↓	0	0	1	2
突発性発疹	9↑	5↓	9↑	9→	6↓	6→	2	2	1	1
百日咳	2→	1↓	1→	1→	0↓	0→	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0↓	0→	0→	0→	1↑	0↓	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	9↓	13↑	10↓	5↓	12↑	6↓	1	1	1	3
インフルエンザ	509↓	379↓	295↓	150↓	101↓	82↓	32	26	15	9
マイコプラズマ肺炎	9↑	3↓	4↑	4→	4→	2↓	1	1	0	0
その他	3↓	1↓	1→	5↑	5→	9↑	2	6	1	0

第16週疾患毎発生状況表

第16週	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性耳下 腺炎	インフルエ ンザ	マイコプラ ズマ肺炎	その他
～5ヶ月	3	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
～11ヶ月	3	2	1	21	0	1	0	5	0	0	0	0	0	0
1歳	1	3	2	57	1	0	0	1	0	0	0	2	0	1
2歳	0	2	1	30	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0
3歳	0	0	9	47	1	0	0	0	0	0	2	14	1	0
4歳	0	0	11	29	0	0	1	0	0	0	3	11	0	1
5歳	0	0	5	28	1	0	1	0	0	0	1	8	0	0
6歳	0	0	4	18	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0
7歳	0	0	10	12	2	0	1	0	0	0	0	8	0	0
8歳	0	0	3	8	0	0	0	0	0	0	0	12	0	0
9歳	0	0	2	6	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
10～14歳	0	0	3	12	0	0	0	0	0	0	0	12	0	0
10～12歳												6		
13～14歳												6		
15～19歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20歳以上	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0
合計	7	7	51	283	8	1	3	6	0	0	6	82	2	2

第16週年齢別発生状況表

#### 地区ブロックの分け方

- 中央・北部  
本庁、石川事務所、加住事務所、北野事務所管内
- 西部  
元八王子事務所、川口事務所、恩方事務所、浅川事務所、横山事務所、館事務所管内
- 東南部  
由木東事務所、南大沢事務所管内
- みなみ野  
由井事務所